



# にゅーすれたーふじやま・長泉 「パナソニックエイジフリーショップ」



2016. 3

## パナソニックエイジフリー介護チェーン

4月1日から、パナソニックエイジフリー介護チェーンは店名が「パナソニックエイジフリーショップ」に変わります。2年後の2018年にパナソニックが100周年を、パナソニックにおける介護事業が20周年を迎えます。その節目に向け、今後もご高齢者、障がい者とそのご家族に《よりよい、ささえる》ことができる地域拠点として、皆様に役立つショップとして、より一層のサービス充実に努力して参ります。

パナソニックもエイジフリー部門の4社「パナソニック エイジフリーショップス(株)」「パナソニック エイジフリーサービス(株)」「パナソニック ライフテック(株)」「パナソニック コムハート(株)」を統合し、新会社「パナソニックエイジフリー株式会社」になります。

お陰様でふじやま店は12年、長泉店は11年になります。開業当初はずいぶん大変なこともありましたが、今ではすべてが楽しく思い出されます。実は嬉しいニュースがあります。パナソニックで介護事業を起こした松下龍二(52)氏がパナホームの社長に就任します。有能なのに飾らない人柄でたくさんの人に愛されています。2006年のオーナー会議で、その10月に最高責任者の専務になられたばかりの松下氏にお会いして、「ふじやま、長泉店に来てください」とお願いしたところ、本当に2006年1月、私たちの店に来てくださいました。ほどなく代表取締役社長に昇進しましたが、やはり仕事の出来る方は引き上げられて他部署に異動します。パナホームの執行役員になりました。私は後ろ盾を失ったように気落ちしましたが、今は違います。私はいつも前を向いて走っています。松下龍二氏のパナホーム社長就任のニュースを聞いたときは心の底から嬉しくて嬉しくて。。。「さすがパナソニック。見る目があるな!」と思いました。心からお喜び申し上げます。

今、その当時の「にゅーすれたー第1号」を読み返しています(松下氏が「はびとび」を書き始めたのも同時期だったと思います)。

3月2日白内障の手術を受けました。

1年ほど前からパソコンの文字が見えにくくなっていました。

思い切って眼科を受診するとなんと白内障と診断されました。即、手術をお願いしました。まずは進んでいる左目です。10分程で手術は終了します。翌日眼帯を外したときはよい方の右目の悪さが際立つほど、手術した左目がよく見えるようになりました。手術後の目薬を点すことが面倒ですが、手術をして本当によかったと思っています。

皆様のお手元ににゅーすれたーが届くころに

は右目もきれいに見えるようになってはすです。よく見えるようになった両目で、世の中の動きをしっかりとみつめ、この事業にまい進していきたいと思っています。

渡邊啓視

\*白内障(老人性白内障)

ヒトの目はカメラに例えられます。目の水晶体(カメラのレンズ)が白く濁った状態。手術で治せます。水晶体のかわりに人工レンズを挿入します。単焦点レンズと多焦点レンズがあります。

